

小型サルのかんさつシート

どうぶつかがくかん
動物科学館2Fの小型サル舎で小型サル「マーモセットの仲間」を観察してみよう！

かんさつ
観察した
サルの名前

行動をかんさつ！ 見られたものに○をしよう

・どこにいる?
() 地面 () 高いところ

・何をしている?

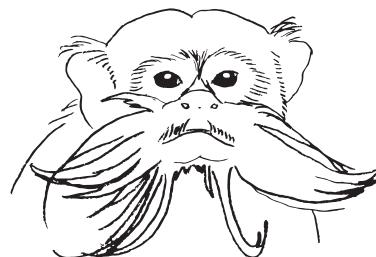
- () ぶらさがっている
- () エサを食べている
- () 寝ている
- () うんちをした
- () おしっこをした
- () 私と目があった
- () 毛づくろいをしている
- () ジャンプをした
- () その他

はつけん
発見したこと

かお
顔をかんさつ！



かお
顔が白く、みみ
耳の毛は黒！
マーモセット



なが
オスにもメスにも長いヒゲ！
タマリン

なかま
6種類のマーモセットの仲間をさがして、名前をいれてね。



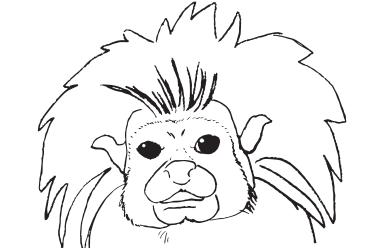
いちばんちい
一番小さいぞ！
マーモセット



みみ
耳の毛が長くて黒い！
マーモセット



みみ
耳には白いふさふさの毛！
マーモセット



あたま
頭に白く長い毛！
パンシェ

やこうせい
夜行性のサルを探そう！

↓見つけたら、○をしよう

() スローオリス

() ショウガラゴ

しゅるい
・この2種類の夜行性のサル
に共通する特徴はどれ?
↓あてはまるものに○をしよう

- () からだが黒い
- () 目が大きい
- () 鼻が大きい
- () 腕が長い

がっこうめい
学校名

なまえ
名前

先生用 小型サルのかんさつシートと解説

ワークシートのねらい 小型サルの行動を観察することを通して、動物への興味・関心を引き出すと共に、人間とのちがいや同じところについて考えるきっかけとする。

マーモセットの仲間 灵長目オマキザル科

- ・中央アメリカ南部、南アメリカの北半分の、主に熱帯多雨林に生息しています。すべて日中に活動する樹上生活者で、大部分がオス・メスのペアとその子どもたちからなる集団でなわばりをもって生活しています。
- ・ほとんどの種は体重300gほどです。大きいものでライオンタマリンが700gくらい、最小のピグミーマーモセットで120gです。
- ・果実、花、花蜜、植物の浸出液（樹脂、樹液、乳液）や動物（カエル、カタツムリ、トカゲ、昆虫など）を食べます。動物公園では、ニンジン、トマト、サツマイモ、バナナ、リンゴ、オレンジ、ゆで卵、昆虫などを与えています。
- ・特徴的なかぎ爪 足の親指を除くすべての指に、先端が鋭く湾曲したかぎ爪があります。これは、生息地である南アメリカの熱帯多雨林にそそり立つ高い木をかけのぼるのに役立っています。足の親指は平爪になっています。



ピグミーマーモセット



コモンマーモセット



オグロマーモセット



エンペラータマリン



クロミミマーモセット



ワタボウシパンジー(タマリン)

■ 子育てはみんなで！

メスは、ほかの靈長類に比べて繁殖力が高く、5ヶ月ごとに双子を出産することができます。子どもが生まれると、父親や集団の他のメンバーが育児を助けます。父親が子どもを背中におぶって子守をします。これは、母親の育児の負担を減らすためで、兄姉がいると、父親の代わりをすることもあります。また、乳を与える時は、母親に子どもを渡します。

マーモセットの赤ちゃんは、生後2週間までは完全に親に依存していますが、2ヶ月もたつと1人で遊動しはじめ、昆虫をつかまえたり、集団の他のメンバーが与えた獲物のおすそ分けをもらったりできるようになります。



■ 毛づくろいをじっくり観察

サルの行動をよく見ていると、仲間や集団間でコミュニケーションをとっていることがわかります。特に、サルの仲間でよく見られる毛づくろいを観察してみましょう。

【毛づくろい（グルーミング）とは】

集団内の社会行動。オス・メスのペアと末子の間でよく見られます。母親が子どもに行うグルーミングは、愛情表現のひとつです。また、仲間うちで行うグルーミングは、自分より地位の高いサルへの忠誠心を示すものです。

他にもいろいろな行動をしています。
自分と比べて観察をしてみてください。

その他のコミュニケーションとして、何種類かの顔の表情、毛の逆立て方のパターン、鳥の鳴き声のようなかん高い声での鳴き方などがあります。

飼育員のコラム『マーモセットとタマリン』

マーモセットやタマリンは、中央アメリカから南アメリカに住む、サルの仲間で体重が100g～700gくらいの小型のサルです。この小型のサルは、大きな河川などで分布が分かれ、体色や体毛（タテガミや冠毛、くちひげ、耳のフサ毛……など）が様々に違い、多くの種類がいます。日本の動物園では、12種類くらいが飼育されています。当園ではその半分をご覧になることができます。オグロマーモセットなどは現在、当園でしかみることができません。

マーモセットとタマリンの違いは、下顎の歯です。マーモセットは門歯がタマリンと比較して大きく、犬歯はほとんど門歯と同じ高さです。これは、マーモセット類が樹脂を食物としているためです。また、下顎の幅がタマリンより狭くなっています。